



丸岡町

親子

Part-2

高森大工さんの家づくり



前回の情報誌から紹介を始めた、高森大工さんの家づくりを続けて紹介していきます。パート1では、基礎ベースを打ったところまで紹介しました。今回は、その後を紹介しようと思います。

基礎工事が終わり、土台伏せ、チャコパネル伏せの作業では高森大工さんの息子さんもお手伝いして下さいました。太陽の照りつける暑い中でしたが、釘を打ったり、ビスを揉んだり、とても器用に仕事をして下さいました。さすがは大工さんの息子ですね！他にも掃除などの細かい仕事も手伝って下さいました。おかげで時間が掛かると思われていた作業も予定より早く終わらせることが出来て大助かりでした。

パネルを伏せ終わり材料が現場に到着すると、いよいよ建前。しかし、残念なことに建前当日は、風がかなり強かったので、1日遅らせることに…。次の日は晴れて風もなく、建前日和になりました。高森大工さんの親族の方や、仕事仲間の大工さん達も応援に来て下さり、小さなお祭りのようになりました。そして、2日掛けて無事に建前を終えることが出来ました。

当初は、高森大工さん一人だけで大工工事を進める予定でしたが、もう一人、大工さんを加えて進めることになりました。その大工さんは、昔、高森大工さんと互いに能力を高めあった仲だったので、まさに阿吽の呼吸で仕事をされています。休日も時間があれば作業をされているようで、息子さんもお手伝いをされているようです。工事も予想より早く進んでいて、おまけに、長い間天気も崩れず、家の中に一度も雨が入る事はありませんでした。

内装工事では、普段よりも天井の高さを上げたり、床材、玄関石の加工の仕方等も、大工さんならではの視点で、こだわりが見えます。もうすでに天井の断熱材も入り、完成までそう遠くは無さそうです。「早く住みたいんやあ、もうひと踏ん張りせんとお」と、高森大工さんも張り切っています。私達も、高森大工さんが満足して頂けるように、一生懸命お手伝いを続けていこうと思います。

また、会社のホームページでも進行具合を紹介していますので、ぜひご覧ください！



5月1日

☞ 床用チャコパネルを土台に固定しています。日陰が無かったので暑かったです。

5月12日

☞ 建前当日の様子。クレーン車を使って、1階部分を組み立てています。



6月30日

☞ 内装は、リビングの床を張り終わり、完成形を予想できるようになってきました。



6月30日

☞ 外装は、ほぼ完成です。右下のトラックは、天井の断熱材を吹き込むための機材を積んでいます。

